学校番号	1203

令和８年度　総合科

教科	総合	科目	体験学習 B （家庭生活）	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な活動を通し、生活課題を主体的に解決する力を養う科目です。
・調べた内容を発表する力を身につけるとともに、他者の意見を傾聴する姿勢を身につけましょう。
・製作実習では、継続した集中力が求められます。根気よく取り組みましょう。
・日々の授業を大切にし、提出物等の期限はしっかり守りましょう。

2　学習の到達目標

・将来のライフコースを描き、自立に必要な衣食住についての知識を身につけ、生活の充実を図る能力と態度を身につける。
【知識及び技能】
・生活していくうえで必要となるについての基礎的な知識や技術を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・実践的・体験的な活動を通して、生活課題を主体的に解決する思考力や判断力を身につける。
【学びに向かう力、人間力等】
・学習の成果を発表する力を身につけるとともに、他者の意見を傾聴する姿勢を身につけようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・生活に関する課題を解決し、生活の充実・向上に向けて必要な知識や技術を身につけることができている。	・生活に関する課題を見つけ、課題解決のために思考を深め、自分の考察したことを表現することができている。	・自立した生活に向けて関心をもち、その充実・向上を目ざして課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	衣生活と環境	気候と衣生活	a:衣服の適切な選択、計画的な活用の必要性について理解し、衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理ができる。 b:現在の衣生活を取り巻く状況について、自分の衣生活をふり返りながら、課題を見つけその改善策を考えることができている。 c:よりよい衣生活の実現に向けて、衣服の選択や管理の仕方について工夫し創造し、実践しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 小テスト	授業観察 ふりかえりシート
		被服製作実習（エコたわし）	a:製作物に適した材料や編み方について理解するとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできている。 b:牛乳パックやアクリル毛糸を用いた物の製作計画や過程について、実践を評価したり、改善したりしている。 c:牛乳パックやアクリル毛糸を用いた実践的・体験的な実習について、主体的に取り組もうとしている。	作品	ふりかえりシート	授業観察 ふりかえりシート
2学期	衣生活と健康	衣服の選択と管理 被服製作実習（エコたわし）	a:衣服の機能や役割について理解するとともに、自分の生活と衣服との関わりについて理解している。 b:衣服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、考えを深めている。 c:よりよい生活の実現に向けて、衣服の機能や安全な扱い方について工夫し創造し、実践しようとしている。	ワークシート 作品 小テスト	ワークシート ふりかえりシート 小テスト	授業観察 ふりかえりシート
		衣服の素材と表示 基礎縫い練習 被服製作実習（畳縁ポーチ）	a:取り扱い絵表示の意味や原材料について理解している。 b:衣服計画において、取り扱い絵表示を読み取り、自分らしい衣生活を表現することができている。 c:衣服の機能、衣生活の計画に関心をもち、快適な装い方にむけて工夫・創造し、実践しようとしている。	ワークシート 作品 小テスト	ワークシート ふりかえりシート 小テスト	授業観察 ふりかえりシート
3学期	作品製作	被服製作実習（畳縁ポーチ）	a:裁縫道具の扱い方や基本的な刺繍技術について理解している。 b:実習計画表や過程について、実践を評価したり、改善したりしている。 c:畳縁を用いた実践的・体験的な実習について、主体的に取り組もうとしている。	作品	ふりかえりシート	授業観察 ふりかえりシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度